

平成29年度 中間学校関係者評価結果

☆総括 全項目平均 「3.27」 (昨年3.35) (回答数5)

ほぼ十分であると判断できる。

評価基準【 4:十分である、 3:おおむね十分である、 2:やや不十分である、 1:改善を要する 】

学校関係者による学校評価につきましては、本年度より学校評議員にくわえて実際に学校現場に関係する立場としてPTA会長にも学校を評価していただきました。

項目別では、大きく職員評価と相違している項目は見受けられませんでした。ここ数年来の本校の課題の一つである家庭学習習慣の定着と体験的な学習、学ぶ喜びの体得が足りないとご指摘を受けています。これは職員も強く感じている課題であり、今年度も引き続き、学習指導での「家庭での学習習慣の定着指導」、丹頂プランの目指す生徒像での「社会に適応する力を持つ(基礎基本の学力)」が大きな課題としてとらえられていることがはっきりしています。

今回の評価を踏まえ、教員一同、現在の取組の成果と課題を十分精査し、後期にむけて地域キャンパス校・センター校の連携強化や北海道高等学校基礎学力向上実践事業への取り組み、遠隔授業の一層の発展・充実をもとに生徒の基礎学力向上に取り組んでいきたいと思ひます。

※評価点の高い項目(3.2以上)は◎で示しました。＜ ＞内は昨年度、()内は職員の値となります。

学校関係者に関しては、項目7. 事務部運営 項目8. 遠隔授業はのぞきました。

	平均	評価点
1 学校教育目標(一人一人を大切に、豊かな心の育成をめざす)		
① 夢と希望を持ち、意欲的に学ぶ心	3.0<3.3>	3.1 <3.3> 職員(3.3)
② 誠実に協力し合い、人を思いやる心	3.0<3.6>	
③ 心身を鍛え、健康・安全に努める心	◎3.2<3.0>	
④ 地域文化と自然を愛する心	◎3.2<3.3>	
2 学校経営方針		
① 自他の生命を尊重し、確かな学力を育む教育活動の推進	◎3.2<3.7>	◎3.4 <3.3> 職員(3.3)
② 家庭や地域、関係機関等と連携を密にし、信頼される学校へ	◎3.4<3.0>	
③ 教職員の共通理解と実践で、いじめのない安全・安心な学校へ	◎3.6<3.3>	
④ 特別支援教育の理解を深め、個に応じた教育の推進	◎3.6<3.0>	
⑤ 服務規律を遵守し、学校経営参画意識を持つ教職員集団の構築	◎3.2<3.3>	
3 学習指導		
① 学び方の指導や授業規律を重視し、基礎・基本的事項の徹底を図る指導に努める	◎3.2<3.0>	3.2 <2.8> 職員(3.2)
② 体験的な学習や個に応じた指導を重視し、学ぶ喜びを体得させる指導に努める	◎3.6<2.7>	
③ 学習意欲を引き出す、シラバスづくりや、学習形態の工夫・改善に努める	◎3.2<3.0>	
④ 家庭での学習習慣の定着を図る指導に努める	2.6<2.7>	
4 生徒指導		
① 心のふれあいを重視した人間関係を基調とした指導に努める	◎3.4<3.3>	◎3.2 <3.2> 職員(3.4)
② ルールの必要性を理解させ、人としての在り方生き方を考えさせる指導に努める	◎3.2<3.3>	
③ 生徒、保護者との連携を密にし、指導体制の充実に努める	◎3.2<3.0>	
④ 情報を共有し合う態勢を整え、事故などの未然防止に努める	3.0<3.0>	
5 進路指導		
① 各種行事を通して望ましい勤労観・職業観の育成に努める	◎3.8<4.0>	◎3.5 <3.8> 職員(3.2)
② 生徒理解に努め、個に応じた進路指導の実践に努める	◎3.4<4.0>	
③ 資料整理を行い、情報提供及び必要な情報を入手できる環境づくりに努める	◎3.4<3.7>	
④ 内外の各機関との連携を密にし、進路支援体制の充実に努める	◎3.5<3.7>	
6 健康安全指導		
① 健康相談等を通して自ら進んで健康管理できる能力、実践力の育成に努める	◎3.2<4.0>	◎3.3 <3.6> 職員(3.5)
② 関係諸機関と連携を図り、計画的・効果的な保健指導や体力づくりの実践に努める	◎3.2<3.3>	
③ 全教育活動を通して、自他の生命を尊重し健康安全に係る意識を高め事故防止に努	◎3.2<3.3>	
④ 清掃や奉仕活動等を通して、学習環境、地域環境を整備し美化意識の育成に努める	◎3.4<3.7>	
9 丹頂プラン(の推進・実現状況)		
＜目指す学校像＞		◎3.2 <3.6> 職員(3.3)
① 学ぶ喜びのある 学校(社会に適用する力)	3.0<3.3>	
② 仲間と成長できる 学校(コミュニケーション力)	3.0<3.7>	
③ 安心した生活ができる 学校(落ち着いた学習環境)	◎3.4<3.3>	
④ 地域から信頼される 学校(地域と共に発展)	◎3.4<4.0>	
＜目指す生徒像＞		◎3.2 <3.1> 職員(3.1)
① 当たり前の実践ができる 生徒(挨拶やマナー)	◎3.2<3.3>	
② 社会に適用する力を持つ 生徒(基礎基本の学力)	2.8<2.3>	
③ 自立精神と積極性を持つ 生徒(進路実現)	◎3.2<3.0>	
④ 地域への貢献ができる 生徒(地域の文化や自然)	◎3.6<3.7>	
＜目指す教師像＞		◎3.6 <3.8> 職員(3.3)
① 生徒を愛し共に伸びる 教師(愛情)	◎3.8<4.0>	
② 目標達成に向け邁進する 教師(実践)	◎3.4<3.7>	
③ 保護者や地域から愛される 教師(信頼)	◎3.6<3.7>	

※成果・課題・改善の方策等の意見については裏面に記載。

成果・課題・改善の方策等の意見

1 学校教育目標

・

2 学校経営方針

・

3 学習指導

・

・

4 生徒指導

・

・

5 進路指導

・

6 健康安全指導

・

7 事務部運営

・

8 遠隔授業

・

9 丹頂プラン（の推進・実現状況）

・

・

10 その他

- ・福祉運動会やふるさとまつりでの生徒たちの活躍には感動してます。今後も地域行事への積極的な参加を期待しています。（評）
- ・いつも思うのですが・・・、このように学校全体教師、事務局他みなさんが一緒になって生徒の日々向上に努力できる学校はなかなか少ないと思います。このような阿寒高校の素晴らしを皆さんに伝えることが私達の役割と思い頑張りたいと思います。（評）
- ・生徒たちも落ち着き、その中で学校生活を送っていることは何よりです。だからこそ、今大切なことは「学ぶことのおもしろさ」をどう生徒に体験させるか、という点での教育研究がなされなければならないと思いますがいかがでしょう。（評）